



	English	中文	交通アクセス・地図	お問い合わせ	サイトマップ	サイト内検索
	受験生の方	広大へ留学希望の方	一般・地域の方	企業の方	卒業生の方	在学生・保護者の方

大学案内	トップページ > 広報・報道 > 報道発表・報道された広島大学 > 平成18年1月-12月 > 大学キャンパスにおける共用無線LANサービスの開始について
入試情報	大学キャンパスにおける共用無線LANサービスの開始について
教育・学生生活	報道機関各位
研究	平成18年3月3日 国立大学法人 広島大学 情報化推進部広報課長
社会連携	
留学・国際交流	大学キャンパス内における共用無線LANサービスの開始について
学部・大学院等	
研究所・施設等	
広報・報道	国立大学法人広島大学と広島市立大学は、西日本電信電話株式会社広島支店と連携し、大学キャンパスにおける共用無線LANサービスの提供を開始することになりましたので、お知らせいたします。
採用情報	詳細は、別紙をご覧ください。
校友会・同窓会	> 詳細資料
支援財団・基金	【お問い合わせ先】 別紙に記載のとおり
図書館・博物館等	
大学病院	
附属学校	

広大公式アカウント一覧

	Twitter
	Facebook (日本語版)
	Facebook (英語版)
	YouTube
	行事カレンダー
	ストリートビュー
	キャンパスカメラ
	学内ポータル

	English	中文	交通アクセス・地図	お問い合わせ	サイトマップ	サイト内検索
	受験生の方	広大へ留学希望の方	一般・地域の方	企業の方	卒業生の方	在学生・保護者の方

大学案内

入試情報

教育・学生生活

研究

社会連携

留学・国際交流

学部・大学院等

研究所・施設等

広報・報道

採用情報

校友会・同窓会

支援財団・基金

図書館・博物館等

大学病院


附属学校


広大公式アカウント一覧

 Twitter

 Facebook
(日本語版)

 Facebook
(英語版)

 YouTube

 行事カレンダー

 ストリートビュー

 キャンパスカメラ

 学内ポータル

[トップページ](#) > [広報・報道](#) > [報道発表・報道された広島大学](#) > [平成18年1月-12月](#) > 大学キャンパスにおける共用無線LANサービスの開始について(詳細)

大学キャンパスにおける共用無線LANサービスの開始について(詳細)

平成18年3月3日

国立大学法人 広島大学

広島市立大学

西日本電信電話株式会社 広島支店

大学キャンパスにおける共用無線LANサービスの開始について(詳細)

1. 概要

国立大学法人広島大学(広島県東広島市 学長:牟田 泰三、以下広島大学)、広島市立大学(広島市安佐南区 学長:藤本 黎時)は、西日本電信電話株式会社広島支店(広島市中区 支店長:橋本 渉、以下NTT西日本広島支店)と連携し、大学キャンパスにおける共用無線LANサービス(※1)の提供を開始することになりました。これは、駅や空港で導入されている共用無線LANアクセスポイント方式を用い、複数の公衆無線LAN事業者サービスだけでなく、大学独自のキャンパス無線LANサービスも共通の装置を介して提供するものです。

このサービスは、来訪者のインターネット接続も容易にでき利便性の向上が図れるため、大学のみならず来訪者の多い公共機関にも適した公衆無線LANサービスの導入方式として今後の展開が期待できます。

2. サービス提供の経緯

広島大学、広島市立大学ではIT環境整備の一環として、キャンパス内各所に無線LANアクセスポイント(※2)を設置してきました。これらの利用者は学生・教職員に限られ、学会や講演会などへの参加者や大学を利用される学外からの来訪者への便宜を図るために、公衆無線LANサービスの提供を検討してきました。

しかし、公衆無線LAN事業者が個別にアクセスポイントを設置する従来の方式では、電波干渉により大学が設置した無線LANアクセスポイントとの共存に問題がありました。そのため、公衆無線LAN事業者にサービス提供を認めることが困難となり導入が進んでいませんでした。

今回、NTT西日本広島支店では、この課題に対し、NTT西日本グループ会社と連携して「大学キャンパス向け共用無線LANサービス」という新たな方式により解決するに至りました。共用無線LANサービスにおける最初の公衆無線LANサービスとしては、NTT西日本のフレッツ・スポット(関連URL <http://flets-w.com/spot/>)が提供され、随時追加される予定です。

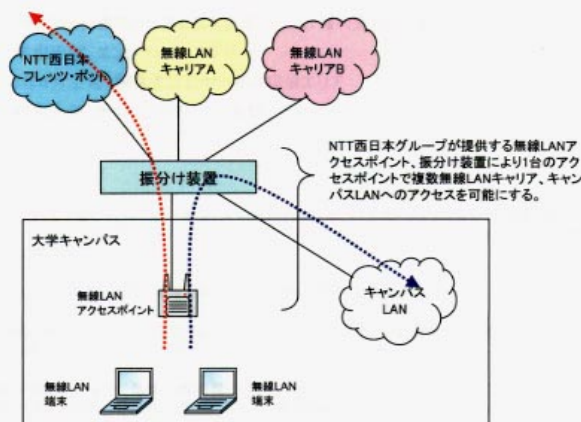
3. 大学キャンパス向け共用無線LANサービス方式の概要

現在、駅や空港に導入されている共用無線LANサービスは、1台の無線LANアクセスポイントを複数の公衆無線LAN事業者のネットワークサービスが共同できる機能のみとなっています。

今回は、公衆無線LAN事業者に加えて、大学のキャンパスLANへの通信を振り分ける機能を持たせることで、既設のキャンパス内無線LANアクセスポイントと公衆無線LANアクセスポイントを共用できるようになりました(概要図参照)。

広島大学と広島市立大学では、学外からの来訪者の方も利用しやすいよう、食堂や講堂、オープンスペース等にこの共用無線LANアクセスポイントを設置します。

〔概要図〕



4. 大学キャンパス向け共用無線LANサービスの特長

- (1) 簡易な設備投資で公衆無線LANサービス展開が可能
公衆無線LAN事業者は、センターの振分け装置が設置してある場所に、事業者網への通信回線を用意するだけで無線LANサービスを大学キャンパスで提供可能になります。
- (2) 大学キャンパスLANへのアクセス
キャンパスLANへのアクセス機能を提供するため、既存の無線LANアクセスポイントを設置している大学でも、電波干渉を気にすることなく、公衆無線LAN事業者のネットワークサービス導入が可能です。
- (3) 盗聴や不正アクセス等による情報漏えいの防止
WEP(※3)、MACアドレス認証(※4)、IEEE 802.1X(※5)など最新のセキュリティ技術を採用し、通信の暗号化、ユーザ認証の強化による盗聴や不正アクセスの防止を実現しています。
- (4) IEEE 802.11b(※6)、IEEE 802.11g(※7)に対応
無線LANサービス事業者のサービスで主に用いられているIEEE 802.11b、IEEE 802.11gに対応しています。

5. メリットと今後の展開

広島大学と広島市立大学では、大学キャンパス向け共用無線LANサービスの導入により、学生・教職員の教育・研究の充実だけでなく、来訪者に対してインターネット接続サービスを提供することが容易になり、大学キャンパスのより一層の利便性向上が図れます。

NTT西日本広島支店では、NTT西日本グループ会社と連携して、他の公衆無線LAN事業者への共用無線LANサービスへの積極的な参加を働きかけていく予定です。

6. サービス開始日

平成18年 3月 6日(月)

7. サービス提供エリア

広島大学 西第1福利食堂、西第2福利食堂、北第1福利食堂、
北第2福利食堂、大学会館食堂

広島市立大学 学生会館、エントランス・プラザ

【参考】平成18年4月上旬 開始予定のサービス提供エリア

広島大学 大学本部棟、学士会館、サタケメモリアルホール

用語解説

※1 無線LAN:

無線通信でデータの送受信をするLANのこと。無線LANを行うためには、パソコンやPDA(※8)など各端末に無線LANカードなどを接続する必要がある。レイアウト変更が多いオフィスではLANケーブルの引き直しの度に多くの時間と費用が費やされるが、無線LANではこのような問題は生じない。

※2 無線LANアクセスポイント:

無線LANで端末間を接続する電波中継機。有線LANとの接続機能も持っている場合が多い。

※3 WEP:

Wired Equivalent Privacyの略。無線LANの規格である802.11に追加されたデータを暗号化する機能。暗号キーに40ビット長のデータを使う旧方式と、128ビット長のデータを使う新方式がある。

※4 MACアドレス認証:

公衆無線LAN利用者が使用する端末の無線LAN機器に一意に設定されている固有の番号(MACアドレス)をあらかじめ公衆無線LAN事業者側で登録しておき、利用者を識別し、認証する方式。登録されていない機器からのアクセスは全て拒否される。

※5 IEEE802.1X:

EAPというプロトコルを用いたデータリンク層での認証及び暗号化技術。IEEEにより、標準化されている。公衆無線LAN利用者がAPIにアクセスする際、外部にある認証サーバ(RADIUSサーバと呼ばれる)が認証を要求する。その後、この認証を通過した利用者の端末は、暗号化されたデータで通信を行う。

※6 IEEE 802.11b:

2.4GHz帯の周波数を用いて、最大約11Mbpsの通信が可能な無線LANの規格。

※7 IEEE 802.11g:

2.4GHz帯の周波数を用いて、最大54Mbpsでの通信が可能な無線LANの規格。同じ周波数帯を使用しているIEEE 802.11bの上位規格であり、互換性がある。

※8 PDA:

Personal Digital Assistanceの略。個人用の携帯情報端末で一般的には手のひらに収まるサイズの電子機器で、液晶表示、ペン入力、外部データ利用などの機能を備えており、バッテリー(電池)で駆動するもの。

【お問合せ先】

広島大学 情報化推進グループ 角龍(つのくま)

電話 082-424-5612

広島市立大学 情報処理センター 北村、前田

電話 082-830-1511

NTT西日本 広島支店 道本、山藤

電話 082-226-3008